

安全・安心まちづくり推進地区の指定について

1 経緯

平成17年4月に文京区安全・安心まちづくり条例（以下「条例」という。）を施行し、より地域の特性に合わせた支援を進めていくため、条例第17条の規定に基づき、特定の施策を推進する地区を指定してきた。

この度、防犯対策を推進する地区の新たな地域指定について、文京区安全・安心まちづくり条例施行規則第4条の規定に基づく申請があったので、安全・安心まちづくり協議会に諮るものである。

2 指定申請のあった地区と内容

(1) 地区名

道和町会地区（防犯対策を推進する地区）

(2) 団体名及び代表者

道和町会 会長 大森 道昭 氏

(3) 申請内容

別紙申請書参照

(4) 地区の範囲

春日一丁目3番、4番、5番（1～3号）、6～8番、9番（16～30号）、春日二丁目1～4番、21番、22番、26番、後楽二丁目20番（10～16号）、21番（12～19号、20号）、水道一丁目11番、12番

3 地区指定の手続（予定を含む。）

令和元年7月1日 推進地区指定の申請

令和元年7月26日 第39回安全・安心まちづくり協議会開催（審議）

令和元年8月19日～9月17日 該当地域の区民意見聴取

令和元年9月 推進地区指定の決定

(注) 防犯対策を推進する地区とは、条例に基づき、安全・安心まちづくりに係る特定の施策として、自主防犯パトロールなどを行う地区をいう。

令和元年 7月 1 日

文京区長 殿



団体名 春日礪川町会
代表者 氏名 会長 佐伯 領二
住所 [REDACTED]
連絡先 [REDACTED]

文京区安全・安心まちづくり推進地区指定申請書

文京区安全・安心まちづくり条例施行規則第4条の規定により、下記のとおり、安全・安心まちづくりを実践している地域を文京区安全・安心まちづくり推進地区として指定するよう申請します。

記

1 申請理由

当地区 [東京都住宅供給公社 都営後樂園第一アパート] は、国道 254 号 春日通りと、都道 301 号 白山通りの交わる文京区春日町交差点の南西角に位置します。「文京シビックセンター」に面した位置で、礪川公園の一角です。

交通の便が非常に良く、東京メトロ丸ノ内線・南北線 [後樂園駅]、都営三田線・大江戸線 [春日駅]、都営バス各路線が通っています。さらに、付近には大規模集客施設である [後樂園・東京ドーム] が存在し、昼間の流動人口が非常に多く、文京区の中心地にあります。現在までは大きな犯罪もなく、治安の良い場所ではありますが、アパートの住民を中心に防犯活動により力を入れるため、安全・安心まちづくり推進地区への指定を申請しました。

2 申請内容(指定希望範囲も明記する。地図等も添付する。)

当アパートは、JKK：都営住宅供給公社により昭和 33 年度に建設され、築後 61 年を迎えます。近年は新規入居者を取らず、全居住数 32 世帯から現在 14 世帯へと減少しました。居住者も高齢化し、一人暮らしが多くなったため、夜間の見廻り自警が困難な状態です。

一方、アパートの 1 階部分には店舗 9 店 (うち飲食店 8 店) があり、日中は賑わいがありますが、人通りの少なくなる深夜には不安が募ります。

現状では平穏な状態ですが、不慮の犯罪防止のため、防犯対策を推進する地区への指定を申請してアパート居住者の防犯に対する意識を高めていくとともに、今後は犯罪抑止に効果がある防犯カメラの設置についても検討していきます。

3 安全・安心まちづくり推進地区の指定を希望する地域の名称

春日礪川町会地区

4 指定を希望する期間

5年間

5 安全・安心まちづくりを推進するための地域活動の状況(詳細に記載)

(1)これまでの地域活動(実績)

- アパート居住者の高齢化が進んでおり、夜間の定期的なパトロールのような行動を行うことはやや難しい面がありますが、アパートの設備面、特に屋外及びアパート廊下の常夜灯の故障・不点灯などには十分に配慮して管理を行っています。
- エレベータが無いアパートのため、居住者の高齢化に伴って宅配サービス等の利用も増えており、通常面識のない見知らぬ配達員の出入りがあります。安全・安心のため、近隣との挨拶交換などの日常の融和を保つことに加えて、見知らぬ人への挨拶や声掛けも行い、明るい風通しの良い雰囲気づくりへの努力をしています。

(2)今後の活動内容(予定又は今後の希望)

- 夜間も春日町交差点や礪川公園の街路灯など比較的明るい場所ですが、近年、社会構造の大きな変化とともに外国人も多くなっています。
- この数年間、アパート1階の店舗のオーナーの入れ替わりとアルバイト使用人により、アパートとの交流が途絶えた状態になっています。店舗オーナーの方々との連携を強化して人間関係を深め、建物全体の治安維持に結び付けていきたいと考えています。

※地域の各種団体と協働している実績がわかる資料を添付すること

